



アクティビティ STEP2-C2 S.M.A.R.T 目標を知ろう!

アクションを成功させるためには、計画が全て! 計画を立てる際に、その計画が S.M.A.R.T になっているか照らし合わせながら、それぞれのスタイルに一番合った計画を作ります。

目的: アクション・プランの最終ゴールを具体的に細かく分類し、ゴールを達成するまでに必要なアクションを細かく考えられるようになる

所要時間: 45分 実施基準: ★★★★★

形式: グループワーク / 個人ワーク

用意する物: ワークシート

ワークの進め方:

1. S.M.A.R.T.モデルについて解説する

大きなゴールを小さく、具体的にしていきます。「具体的な詳細」と「確実なアクション」の二つを考えます。これらは「確実に出来る事」、「明確」、「簡潔」になるように気を付けてください。

2. 具体例を出し、クラス全体で S.M.A.R.T.目標を考えてみる

3. Gift+Issue=Change で決めた大きなゴール(最終目的)に S.M.A.R.T.を照らし合わせていく

伝える 4 つのポイント

1. S.M.A.R.T.が何なのか
2. 大きなゴールや障害を分析し、達成可能な小さなものへと変える
3. 作ったアクション・プランを元に、それぞれのスタイルに一番合ったアクションに気付く。

「S.M.A.R.T. 目標」

大きなゴール(最終目的)に S.M.A.R.T.を照らし合わせ、内容を分析し、達成可能な小さなものへと変えることができる SMART 目標。

「具体的な詳細」と「確実なアクション」の二つを考えます。

これらは「確実に出来る事」、「明確」、「簡潔」になるように気を付けてください。立てた目標に対して、それぞれのスタイルに一番合ったアクション計画を作り出します。

S.M.A.R.T.モデル

Specific (具体的): アクション・プランを細かく具体的に立てる。

Measurable (測定可能): 何が「成功」で、それをどう測るのかを決めておく。

Achievable (達成可能): 今置かれている状況で実際に実現可能なのか、現実的なのか。

Relevant (関連性): 取り組もうとしている社会問題に明確に繋がっているのか。

Timeline (タイムライン): いつまでに達成すべきなのか。アクションはどの順番で行っていくのか。